



12月

あすなろ第2保育園



早いもので、今年もあと1ヶ月となりました。

11月は、発熱や風邪症状での欠席がみられました。中には、新型コロナやマイコプラズマ、インフルエンザ（A）の診断を受けられたお子さまもおられました。

部屋の中を温めすぎると、空気が乾燥し風邪等のウイルスが浮遊しやすくなります。設定温度は18~20℃を目安に、1時間に1回は窓を開けて空気の入れ替えを行い、加湿器などで部屋の湿度50%以上に保ちましょう。



インフルエンザ発症後、登園される場合には、学校保健衛生法による登園基準により、未就学児は「解熱後3日間が経過していること」「発症後5日が経過していること」の2つの条件を満たす必要があります。

発症とは発熱等の症状が現れたことを指し、発症日は0日目となります。

インフルエンザと診断された場合、園まで、インフルエンザの型と発症日をお知らせいただきますようお願いいたします。登園にあたり、医師の許可書は不要です。

ご家族が罹られた場合、お子さまもかかる可能性が強くなりますので、ご家庭でも健康観察をしましょう。また、体調が変わられた場合は、かかりつけ医を受診しましょう。

例	発症日	発症後5日間（登園停止期間）					発症後5日を経過		
		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症後 1日目に 解熱した 場合									
発症後 2日目に 解熱した 場合									
発症後 3日目に 解熱した 場合									

熱が出た時のお家のケア

水分補給 湯冷まし、麦茶、子ども用イオン水、経口補水液、果汁などが適しています。子どもが進んで飲みたがる物を与えましょう。

食事 食欲があれば、喉越しがよく、消化によい物を与えましょう。乳児でミルクの飲みが悪い場合は、1回量や回数などをかかりつけ医に相談しましょう。

衣服 熱の上がり始めて寒がる時は保温できる服で、熱が上がりきったら薄着に替えます。汗をかいたらこまめに取り替えましょう。

発汗 ぬるま湯に浸し固く絞ったタオルで体を拭きましょう。汗をかいだ体がさっぱりし、熱を放散させる効果もあります。

